

校歌について

部会・準備委員会としての意見・感想を作詞者・作曲者に提示する。

■小川南小学校 校歌 歌詞（仮）

1. みんな ともだち 出逢ったあの日を覚えてる 薫る橘 小川のせせらぎ 古びたトンネル くぐれば ほら あの笑顔が待ってるよ  ああ 虹色の飛行機に乗って 君とどこまで行こう 出逢い 別れ また出逢い どんな未来を旅しよう	2. みんな とくべつ 朝顔 向日葵 千寿菊 サルビア 浅沙 百日草 どの花も名前を持つように 君にも生まれた意味がある  ああ 夢色の空に向かって 今 高らかに歌おう 泣いて 笑って また泣いて どんな想いを分かち合おう
--	---

■小川南小学校校歌（仮）の歌詞の教職員からの意見・感想

2番「泣いて 笑って また泣いて」→「笑って 泣いて また笑い」  
「泣く」を重ねるより、「笑う」を重ねる方がよいように感じます。

2番の“泣いて”と“笑って”は逆の方が良い？（1番同様、マイナスのイメージの言葉を少なくしたい）

「古びたトンネル」（どんな意味か？）  
「出逢い 別れ また出逢い」，「君にも生まれた意味がある」，「泣いて 笑って また泣いて」，「みんな とくべつ」…「世界に一つだけの花」のような歌詞ですね。  
校歌のイメージにないフレーズなので…。

- ①「古びたトンネル くぐれば」
  - ②「出逢い 別れ また出逢い」
  - ③「みんな とくべつ」
  - ④「泣いて 笑って また泣いて」
- なぜこの言葉入るのか  
校歌としてふさわしいか疑問です（別の言葉はいかがでしょうか）  
a 「朝顔 向日葵 千寿菊 サルビア 浅沙 百日草」  
花名の選出理由は  
6つも並ぶのは校歌としてふさわしいのだろうかと思いました。

○花の選択が好ましくない

- ・千寿菊よりマリーゴールドが一般的
- ・サルビアだけカタカナ（緋衣草）で不自然
- ・百日草よりジニアが一般的

○代表的な四季の花から選んでは？

春：桜・菜の花 / 夏：朝顔・向日葵

秋：秋桜・竜胆（リンドウ） / 冬：三色堇（パンジー）・福寿草

○表現の統一を

【出逢い 別れ また出遭い  
涙し 笑い また涙し

【出遭って 別れて また出遭って  
泣いて 笑って また泣いて

○「どの花も名前を持つように」と「生まれた意味がある」のつながりに違和感

「季節の花を咲かせるように」のほうが「生まれた意味がある」に合う

（人生の色々な時期にそれぞれの花を咲かせようと一生懸命生きるという意味・意義）

○「古びたトンネル」とは？

○3番目には「園部川，霞ヶ浦，筑波山」などの不変の自然名をいれてほしい。

すてきな歌（詩）をありがとうございます。

参考になるかどうかわかりませんが、3番ということなので参考までに小川小のよいところ（よく言っていること）を書きます。

・「筑波山が見えること」

・「霞ヶ浦が見えること」

・「桜がきれいなこと」

・「冬に富士山が見えること」

・「歌声がきれいなこと」

・「城あとであったこと」

です。

新たに始まる学校なので、「古びた」より「いつもの」ではどうでしょうか？

（「ああ 虹色の飛行機に乗って…どんな未来を旅しよう」の箇所を指して）いいです。夢が広がります。

千寿菊よりマリーゴールド方がイメージできます。

アサザは育てる活動をしていないので、なじみがない植物です。

（「泣いて 笑って また泣いて」の箇所を指して）「笑って 泣いて また笑い」の方がいいです。

（友だちと助け合って様々なことを乗り越えていけると思います。）

「古びた」というフレーズがなんとなくマイナスなイメージがする。  
「泣いて 笑って また泣いて」泣いてが多く、最後「泣いて」で終わらない方がよいのでは。

とっても素敵です！！

統合する南小で子どもたちが、夢・未来に向かってがんばろうという気持ちがこの歌をうたうことによって一つになることでしょうか！

3番では、子どもたちが、未来を切り拓いていこうという力強い歌詞になるのでしょうか。

#### ■教職員意見まとめ

- 「古びたトンネル くぐれば」  
トンネルが実在するものではなく、何を表現して使われているかが理解しにくい。  
「古びた」の単語
  
- 「出遭い 別れ また出逢い」  
「別れ」の単語  
2番の「泣いて・・・」の箇所との表現を同じにする。
  
- 「みんな とくべつ」  
「とくべつ」の単語
  
- 「朝顔 向日葵 千寿菊」／「サルビア 浅沙 百日草」  
花の名前の表記が一般的でない。  
選んだ花の意味・数に意味があるのか。
  
- 「どの花も名前を持つように」／「君にも生まれた意味がある」  
つながりに違和感がある。
  
- 「泣いて 笑って また泣いて」  
最後に笑っているようにする方が良い  
1番の「出遭い・・・」の箇所との表現を同じにする。